

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	会計	款	項	目	施策	事務事業名	担当課	主要 施策 対象	多額 の経 費対 象	①事務事業の概要 ②課題(目的に対する現状など)	元年度決算 額[千円]	2年度決算 額[千円]	総合評 価	①評価の理由 ②令和3年度に取組む改革・改善内容	3年度予算 額[千円]
1	一般	5	1	1	活力ある工業の育成	雇用安定事務に要する経費	商工振興課	○		①中小企業退職金共済掛金補助金や無料職業紹介事業及び就職支援セミナー(子育てお母さん再就職支援セミナーを含む)等の開催により雇用の安定化を図る。 ②無料職業紹介所に係る相談体制を充実させていく必要がある。	3,580	4,056	6精査・ 検証	①新型コロナウイルス感染症の影響もあることから、今まで以上に市内の中小企業で働く従業員の福祉の向上及び就労希望者の要望に応えられるよう、求人求職の相談・紹介をし、雇用の安定化を引き続き図っていく必要があるため。 ②他市と協力の上、再就職支援セミナーを行っていく。また、無料職業紹介所で積極的に求人紹介を行っていき、就職者の増加を図る。特に来所が多い高齢者に対しては、千葉県労働局の高齢者雇用の専門窓口の紹介を含め、就職者の増加に繋げるための情報提供を行う。	4,280
2	一般	7	1	2	魅力ある商業の育成	商工業振興に要する経費	商工振興課	○		①市内に存在する企業の大半を占める中小企業や経済活動を行う団体に対して、補助金の交付やイベントの共同事業などで支援を行う。 ②電気料金の上昇などにより、各商店会で保有する共同施設(街路灯)の維持管理が困難となっている。固定費の支払い増が、商店会運営の圧迫に繋がっている。また事業承継に併せて商店会組織の後継者不足の解消を図る必要がある。	22,511	19,286	6精査・ 検証	①「場所の支援」「人的支援」以外の支援について、補助金交付事務の中で検討し、より商工業振興団体の現状に則した支援を可能にする。 ②新型コロナウイルス感染症の影響は大きく、商店会もニューノーマルの対応が急務となっている。地元での消費が見直されている昨今、近隣住民が安心して消費活動ができるような取り組みに対しては柔軟な対応を行う。	21,882
3	一般	7	1	2	活力ある工業の育成	中小企業資金融資等に要する経費	商工振興課	○		①中小企業に対する資金融資や融資の利子に対する利子補給など、中小企業支援を行う。 ②新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、外出自粛や消費の停滞が起り、中小企業の経営状況が悪化している。	96,752	465,616	6精査・ 検証	①中小企業の経営状況は未だ改善されず、引き続き中小企業支援を行う必要があるため。 ②中小企業が資金調達をしやすくするため、利子補給金の拡充を行い、信用保証料の補給を検討する。	105,001
4	一般	7	1	2	活力ある工業の育成	企業誘致基本計画推進事業	商工振興課	○	○	①企業誘致基本計画、企業誘致促進条例及び施行規則に基づき、プロジェクトマネージャーを活用した企業・地権者訪問などを実施するとともに、企業立地奨励金等を活用し、企業誘致の促進を図る。 ②企業の市内への進出意欲を高め、その後押しとなるよう、マッチングシステムを活用し、用地を確保する必要がある。また、インフラ整備や用途変更など、企業誘致のためには、ハード面とソフト面の両輪の施策で取り組んでいく必要がある。また、千葉県とは企業誘致に係る情報提供に加え、千葉県で運用している「千葉県の工業系用地」の活用を踏まえ、生産緑地の解除に伴う民間の土地を含む土地の掘り起こしが必要となる。	2,485	3,372	6精査・ 検証	①企業誘致は地域経済の活性化及び市の財政基盤の強化に繋がることから、引き続きプロジェクトマネージャーを積極的に活用し、本事業を継続していく必要があるため。 ②担当者情報共有会議による庁内連携強化に加え、金融機関との更なる連携強化を行っていく。	5,025

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	会計	款	項	目	施策	事務事業名	担当課	主要 施策 対象	多額 の経 費対 象	①事務事業の概要 ②課題(目的に対する現状など)	元年度決算 額[千円]	2年度決算 額[千円]	総合評 価	①評価の理由 ②令和3年度に取組む改革・改善内容	3年度予算 額[千円]
5	一般	7	1	2	魅力ある商業の育成	空き店舗活用事業	商工振興課	○	○	①賑わいの創出を図るため、商店会の空き店舗を活用し、出店する人に対し、店舗改装費等の総額2分の1(上限100万円)を補助する。 ②依然として、市内には多くの空き店舗があり、空き店舗の解消に向け取り組んでいくほか、本事業が賑わいの創出に繋がっているか検証する必要がある。	1,000	2,539	6精査・ 検証	①商店街の空き店舗を活用し、集客に役立つ施設及び店舗の開店など、賑わいの創出を図っていく必要があるため。 ②前年度と同様に、本補助金の活用増を計る。また、地域で活動する事業実施主体との連携を検討し、地域の賑わいの創出を目指す。	3,000
6	一般	7	1	2	活力ある工業の育成	創業支援事業	商工振興課	○	○	①民間事業者に業務委託し、創業支援セミナーを開催する。 ②今後は創業希望者の掘り起しに加えて、創業機運の醸成(若年層に対するアプローチ)が必要である。	3,200	3,200	6精査・ 検証	①創業機運の醸成事業は、創業者の裾野を広げるものであり、将来的には地域活性化に繋がるため。 ②令和2年度創業支援セミナーでの改善点をプロポーザルの仕様書に盛り込み、令和3年度についても受託事業者の選定をプロポーザル方式により決定する。プロポーザルで決定した受託事業者と協議のうえ、創業支援セミナーを開催する。	3,200
7	一般	7	1	2	活力ある工業の育成	コミュニティビジネス事業・ベンチャービジネス事業	商工振興課	○	○	①コミュニティビジネス事業やベンチャービジネス事業を行う対象者に補助金を交付し、新たに起業する人や市内の事業所のチャレンジを応援する。 ②平成24年度から当該事業は実施しており、平成27年度からは申請要件の緩和を図っているものの、未だに当該事業を知らない市内事業者は多い。	4,506	5,007	6精査・ 検証	①効果的に事業の周知を図る必要があることから、実績報告会の実施等、事業所同士の繋がる機会を提供する。 ②未だ新型コロナウイルス感染症の影響により、実績報告会の開催は難しい状況にあるため、創業支援セミナー参加者や補助金活用者宛てに直接PRを行う。また、創業して1年未満の個人法人等を補助対象者に含め、申請しやすい環境を整える。	4,514
8	一般	7	1	3	安心できる消費生活の推進	消費者対策に要する経費	商工振興課	○		①悪質商法やインターネット等の被害を防止・救済するとともに、消費者教育を通じて、消費者の権利と利益の保護、生活の安定と向上を図る。 ②商品や購入方法の多様化に加え、手口等が巧妙化しているため、消費者の被害防止と、啓発に力を入れる必要がある。また、コロナ禍に便乗した手口の詐欺や在宅時間が増えたことによる子ども課金被害など、コロナ禍での対応が必要である。	5,846	6,271	6精査・ 検証	①商品や購入方法の多様化、消費者問題の複雑化に対応するため、現在の状況を精査し、事業内容を検討していく必要があるため。 ②「消費生活」という言葉の認知度向上のため、引き続き講座・啓発チラシの作成を行い、消費者トラブルが身近であることや相談場所があることを広くPRする。	6,621
9	一般	7	1	4	魅力ある商業の育成	観光振興に要する経費	商工振興課			①「観光ビジョン推進事業」が移行されたものとして、観光イベントや観光PR等、本市の魅力発信に資する取組を行う。また、鎌ヶ谷市ふるさと産品協会が実施する宣伝及び販売促進事業等に係る経費に対し、交付基準により補助する。 ②新型コロナウイルス感染症の影響により、これまでのようなイベントによるPRが実施できない状況にある。	723	781	6精査・ 検証	①観光は総合産業であり、地域を豊かにするために、引き続き観光施策を推進する必要があるため。 ②新型コロナウイルス感染症の影響が今後も続く予想されることから、日常生活が充実するような観光施策等を、観光ビジョンに基づき実施する。	1,259

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	会計	款	項	目	施策	事務事業名	担当課	主要 施策 対象	多額 の経 費対 象	①事務事業の概要 ②課題(目的に対する現状など)	元年度決算 額[千円]	2年度決算 額[千円]	総合評 価	①評価の理由 ②令和3年度に取組む改革・改善内容	3年度予算 額[千円]
10	一般	7	1	4	魅力ある商業 の育成	観光ビジョン推進事業	商工振興課	○	○	①鎌ヶ谷市観光ビジョンに沿った観光振興策により、まちの活性化を図る。 ②新型コロナウイルス感染症の影響により、これまでのようなイベントによるPRが実施できない状況にある。	4,669	137	1終了	①「観光振興に要する経費(経常経費)」に統合したため。 ②令和3年度は「観光振興に要する経費」に統合。なお次期観光ビジョン策定を見据え、鎌ヶ谷らしい観光についての検討を開始する。	0